



資料展

見逃し美術展

全国美術展回顧



©埼玉県 2005

埼玉県立久喜図書館 新聞・雑誌担当
久喜市下早見 85-5 Tel: 0480-21-2659

毎年多くの美術展が全国各地で開催され、特に2019年はクリムトの「女の三代」など、初来日する美術作品が話題にのぼったことは記憶に新しいところです。その一方で、「今年は忙しくて行きたかった美術展を見逃した！」と嘆く方々も多いのではないのでしょうか。

美術展を紹介する特集記事が掲載された雑誌をはじめ、芸術家の作品集や評伝資料、全国の美術館を紹介する資料など、県立久喜図書館の収集分野である芸術全般の関係資料から、選りすぐりの資料を展示しました。

展示資料一覧

【書誌事項凡例】 『書名 副書名 巻 各巻書名』 (著者 出版者 出版年)	請求記号
---------------------------------------	------

グスタフ・クリムト

「クリムト展 ウィーンと日本1900」は、2019年4月23日から7月10日まで東京都美術館で開催されました。ベルヴェデーレ宮オーストリア絵画館が所蔵する作品を中心に、過去最大級の規模で開催されました。その後、豊田市美術館でも巡回展示が行われました。

画集

『ファブリ世界名画集 39 グスタフ・クリムト』 (平凡社 1970)	D723/7
『風景 クリムト画集』 (ヨハネス・ドバイ著 リプロポート 1989)	D723.3/ク
『グスタフ・クリムト ドローイング水彩画作品集』 (メッツガー著 新潮社 2007)	723.346/クヌ
『グスタフ・クリムト』 (フリードゥル著 タツシエン・ジャパン 2002)	D723.346/クヌ
『アール・ヌーヴォーの世界 3 クリムトとウィーン』 (学習研究社 1987)	D708/ア
『グスタフ・クリムト素描と絵画』 (ネバハイ著 岩崎芸術社 1998)	D723.346/クヌ
『クリムト』 (ゲルベルト・フロドゥル著 中央公論社 1994)	D723.34/ク
『クリムト 岩波世界の巨匠』 (フランソワ・デュクロ〔著〕 岩波書店 1994)	D723.3/ク
『クリムト アサヒグラフ別冊美術特集 西洋編 15』 (朝日新聞社 1991)	D723.3/ク
『クリムト 新潮美術文庫 37』 (日本アート・センター編 新潮社 1986)	723.3/ク
『クリムトのデッサン』 (岩崎美術社 1986)	723.4/K16

評伝・解説

『グスタフ・クリムト』 (アレッサンドラ・コミーニ著 メルヘン社 1989)	D723.3/ガ
『クリムト』 (C. M. ネーバハイ著 美術公論社 1985)	723.3/ク
『クリムト』 (キャサリン・ディーン著 西村書店 2002)	D723.346/ク

美術展図録

- | | |
|--|------------|
| 『クリムトとウィーン印象派展 ムルグ・エーデル宮オーストリア絵画館所蔵』(東京富士美術館 1996) | D723.346/ク |
| 『クリムトとウィーン印象派展』(東京富士美術館 1996) | D723.346/ク |
| 『ウィーン世紀末 クリムト、シーレとその時代』(セゾン美術館 1989) | D702.346/ク |
| 『ウィーン世紀末展 レオポルド・コレクション』(読売新聞社 1997) | D723.346/ウ |

顔真卿

「特別展 顔真卿 王羲之を超えた名筆」は、2019年1月16日から2月24日まで、東京国立博物館・平成館で開催されました。台北・国立故宮博物院の所蔵する「祭姪文稿」をはじめ、これまでお手本でしか見られなかった唐時代の名品の数々が展示されました。

作品集・手本

- | | |
|--|------------|
| 『顔真卿建中告身帖』(清雅堂 1994) | D728.22/カ |
| 『書道芸術 第4巻 顔真卿』(中央公論社 1975) | D728/シ |
| 『書道技法講座 5 楷書 顔勤礼碑』(二玄社 1987) | D728/シ |
| 『原色法帖選 22 祭姪稿』(二玄社 1986) | D728.8/ケ |
| 『書跡名品叢刊 6 唐 顔真卿 顔勤礼碑』(二玄社 1959) | D728.8/シ |
| 『書跡名品叢刊 34 唐 顔真卿 三稿』(二玄社 1960) | D728.8/シ |
| 『書跡名品叢刊 40 唐 顔真卿 麻姑仙壇記』(二玄社 1960) | D728.8/シ |
| 『書跡名品叢刊 52 唐 顔真卿 多宝塔碑』(二玄社 1961) | D728.8/シ |
| 『書跡名品叢刊 63 唐 顔真卿 忠義堂帖』(二玄社 1961) | D728.8/シ |
| 『書跡名品叢刊 64 唐 顔真卿 忠義堂帖』(二玄社 1961) | D728.8/シ |
| 『書跡名品叢刊 89 唐 顔真卿 顔氏家廟碑』(二玄社 1962) | D728.8/シ |
| 『書跡名品叢刊 90 唐 顔真卿 顔氏家廟碑』(二玄社 1962) | D728.8/シ |
| 『中国法書ガイド 40 多宝塔碑』(二玄社 1988) | 728.22/フ1 |
| 『中国法書ガイド 41 祭姪文稿・祭伯文稿・争坐位文稿』(二玄社 1988) | 728.22/フ1 |
| 『中国法書ガイド 42 顔勤礼碑』(二玄社 1988) | 728.22/フ1 |
| 『中国法書選 40 多宝塔碑』(二玄社 1988) | D728.22/フ1 |
| 『中国法書選 41 祭姪文稿・祭伯文稿・争坐位文稿』(二玄社 1988) | D728.22/フ1 |
| 『中国法書選 42 顔勤礼碑』(二玄社 1988) | D728.22/フ1 |

評伝・解説

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| 『顔真卿伝 時事はただ天のみぞ知る』(吉川忠夫著 法藏館 2019) | 728.224/カ |
| 『顔真卿 剛直の生涯』(外山軍治著 大阪 創元社 1978) | 728.2/ト |
| 『顔真卿 季刊墨スペシャル 第5号』(芸術新聞社 1990) | D728.2/ガ |
| 『顔真卿伝 時事はただ天のみぞ知る』(吉川忠夫著 京都 法藏館 2019) | 728.224/カ |

葛飾北斎

「新・北斎展 HOKUSAI UPDATED」は、2019年1月17日から3月24日まで、森アーツセンターギャラリーで開催されました。日本初公開作品を含む400点以上の作品群で、創作年代を追って北斎の画業が通覧できる北斎展の集大成となりました。

画集

『北斎の肉筆』（〔葛飾北斎画〕 青幻舎 2018）	721.8/杓
『北斎原寸美術館』（北斎〔画〕 小学館 2016）	D721.8/杓
『北斎（東京国立博物館セレクション）』（東京国立博物館 2016）	721.8/杓
『北斎一門肉筆画傑作選』（〔葛飾〕北斎〔ほか画〕 板橋区立美術館 2008）	D21.8/杓
『和のこころ』（〔葛飾北斎〕〔画〕 読売新聞社 2006）	D721.8/ワ
『北斎肉筆画大成』（葛飾北斎 小学館 2000）	721.8/杓
『艶色浮世絵全集 第6巻』（福田和彦編著 河出書房新社 1994）	D721.8/E
『北斎美術館 第2-4巻』（葛飾北斎 集英社 1990）	D721.8/カ
『北斎の絵本挿絵 1-3』（永田生慈解説 岩崎美術社 1987）	721.8/カ
『いま、北斎が甦る』（定村忠士著 河出映像センター 1987）	D721.8/I
『日本の名画 11 葛飾北斎』（講談社 1974）	D720.8/ニ
『浮世絵大系 8 北斎』（座右宝刊行会編集制作 集英社 1974）	D721.8/ウ
『葛飾北斎筆富嶽三十六景』（手島選三郎編 共同通信社開発局 1970）	D721/Ka88

漫画・絵手本

『北斎漫画 1-3』（葛飾北斎〔画〕 岩崎美術社 1986）	721.8/ホ
『北斎の絵手本 1-5』（岩崎美術社 1986）	721.8/ホ
『北斎漫画』（河北倫明著 芸艸堂 1993）	R721.8/カ
『北斎漫画 全15編 全伝神開手、葛飾為一遺墨』（芸艸堂 1993）	R721.8/カ
『北斎画本（えほん）早引』（東京美術 2011）	721.8/杓
『北斎漫画』（東京美術 2011）	721.8/杓
『北斎漫画 肉筆未刊行版』（河出書房新社 2017）	721.8/杓
『北斎絵事典 人物編』（東京美術 1999）	721.8/杓
『北斎絵事典 動植物編』（東京美術 1998）	721.8/杓
『北斎の狂歌絵本』（岩崎美術社 1988）	721.8/カ
『北斎と葛飾派の下絵』（永田生慈編著・解説 岩崎美術社 1987）	721.8/ホ
『北斎工芸図案帖』（〔葛飾北斎画〕 岩崎美術社 1983）	721.8/ホ

評伝・解説

『葛飾北斎の本懐』（永田生慈著 KADOKAWA 2017）	721.8/カ
『葛飾北斎 世界を魅了した鬼才絵師』（河出書房新社 2016）	721.8/カ
『北斎漫画歳時記』（瀬木慎一著 美術公論社 1981）	721.8/カ
『新・北斎万華鏡 ポリフォニー的主体へ』（中村英樹著 美術出版社 2004）	721.8/シ
『北斎宇宙をデザインす』（西澤裕子著 農山漁村文化協会 2006）	721.8/杓
『北斎の謎を解く 生活・芸術・信仰』（諏訪春雄著 吉川弘文館 2001）	721.8/杓
『葛飾北斎（歴史文化ライブラリー）』（永田生慈著 吉川弘文館 2000）	721.8/カ
『北斎』（リチャード・レイン著 河出書房新社 1995）	D721.8/ホ
『北斎の隠し絵』（荒井勉著 AA出版 1989）	721.8/ホ

美術展図録

『「大北斎展」図録 図版編・解説編』(朝日新聞社 1993)	D721.8/㊦
『リッカー美術館所蔵六大浮世絵師名品展』(平木浮世絵財団 1990)	D721.8/㊧
『六大浮世絵師名品展』(平木浮世絵美術館監修 茨城県天心記念五浦美術館 1999)	D721.8/㊨
『広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展』(茨城県天心記念五浦美術館 2006)	D721.8/㊩
『北斎展』(日本経済新聞社 2005)	D721.8/㊪
『肉筆北斎』(北斎館 1994)	D721.8/㊫
『北斎・広重・国芳』(桑名市博物館 2013)	D721.8/㊬

岸田劉生

「没後90年記念 岸田劉生展」は、2019年8月31日から10月20日まで、東京ステーションギャラリーで開催されました。絵に記録された制作年月日順に作品を配列することで、作品に込められた世界観の変遷を見せてくれる展示となりました。

画集

『日本の名画 39』(講談社 1974)	D720.8/㊮
『日本の名画 21』(井上靖〔ほか〕編 中央公論社 1976)	D720.8/㊯
『日本の名画 2 青木繁・岸田劉生・佐伯祐三』(講談社 1977)	D720.8/㊰
『岸田劉生画集』(岩波書店 1984)	D723.1/㊱
『岸田劉生 (アサヒグラフ別冊 美術特集)』(朝日新聞社 1986)	D723.1/㊲
『日本水彩画名作全集 4 岸田劉生』(第一法規出版 1982)	D723.1/㊳
『現代日本美術全集 8 岸田劉生』(集英社 1973)	D720.8/㊴
『岸田劉生と椿貞雄 求道の画家』(日動美術財団 2017)	D723.1/㊵

著作・日記

『岸田劉生随筆集』(岸田劉生〔著〕 岩波書店 1996)	B914.6/Ki57
『劉生絵日記 全3巻』(岸田劉生著 龍星閣 1952)	723.1/Ki57
『摘録劉生日記』(酒井忠康編 岩波書店 1998)	B723.1/㊶
『岸田劉生全集 全10巻』(岸田劉生著 岩波書店 1979-1980)	723.1/㊷

評伝・解説

『岸田劉生 全3巻 (近代画家研究資料)』(東珠樹編 東出版 1977)	723.1/㊸
『岸田劉生 美と生の本体』(瀬木慎一著 東京四季出版 1998)	723.1/㊹
『岸田劉生』(富山秀男著 岩波書店 1986)	723.1/㊺
『劉生・1925年』(岸田幸四郎著 皆美社 1981)	723.1/㊻
『リアルのゆくえ』(土方明司企画・監修 生活の友社 2017)	723.1/㊼
『岸田劉生と現代 内なる美をめぐる』(藺部雄作著 六花社 2003)	723.1/㊽
『岸田劉生の時代そしてその後』(小泉淳一編 茨城県近代美術館 1998)	723.1/㊾
『岸田劉生内なる美 存るといふことの神秘』(岸田劉生画・文 二玄社 1997)	723.1/㊿
『父岸田劉生』(岸田麗子著 雪華社 1962)	723.1/Ki57
『父岸田劉生』(岸田麗子著 読売新聞社 1979)	723.1/㊿
『岸田劉生』(東珠樹著 雪華社 1961)	723.1/A99

『岸田劉生』(東珠樹著 中央公論美術出版 1978)	723.1/キ
『岸田劉生』(土方定一著 日動出版部 1971)	723.1/ヒ
『岸田劉生とその周辺』(東珠樹著 東出版 1974)	723.1/キ

美術展図録・コレクション

『岸田劉生展 没後50年記念』(東京国立近代美術館編 朝日新聞社 1979)	D723.1/キ
『岸田劉生展』(岸田劉生著 中日新聞社 1976)	723.1/キ
『画家岸田劉生の軌跡』(笠間日動美術館 2013)	723.1/カ
『東京国立近代美術館所蔵品目録 岸田劉生・作品と資料』(東京国立近代美術館 1996)	D723.1/トウ

円山応挙

「円山応挙から近代京都画壇へ」は、2019年8月3日から9月29日まで東京藝術大学大学美術館で開催されました。写生による新しい画風で、狩野派の堅苦しい絵に物足りなさを感じていた京の人々を魅了した円山応挙は、近代に至るまで日本画壇に影響を与え続けました。

画集

『日本美術絵画全集 第22巻 応挙・呉春』(座右宝刊行会編集制作 集英社 1977)	DD721.087/ニホ
『日本の名画 6 円山応挙』(講談社 1973)	D720.8/ニ

評伝・解説

『円山応挙研究 図録篇』(佐々木丞平, 佐々木正子著 中央公論美術出版 1996)	D721.6/マル
『円山応挙研究 研究篇』(佐々木丞平, 佐々木正子著 中央公論美術出版 1996)	D721.6/マル
『円山応挙論』(冷泉為人著 思文閣出版 2017)	721.6/マル
『円山応挙論 附録 理想と現実』(冷泉為人著 思文閣出版 2017)	721.6/マル
『円山応挙の生涯と芸術』(佐々木丞平〔述〕 亀岡市 1993)	721.6/マ
『円山応挙と三井家』(三井文庫編 三井文庫 2000)	D721.6/マル

美術展図録・コレクション

『円山応挙 〈写生画〉創造への挑戦 特別展』(大阪市立美術館編 毎日新聞社 2003)	D721.6/マル
『円山応挙 抒情と革新 没後二〇〇年記念』(京都国立博物館・京都新聞社 1995)	D721.6/マル
『円山応挙展 没後200年記念』(兵庫県立歴史博物館・全国実行委員会 1994)	D721.6/マ
『円山応挙 「写生」を超えて, 開館75周年記念特別展』(根津美術館 2016)	D721.6/マル
『至宝大乗寺 円山応挙とその一門』(佐々木丞平, 佐々木正子編著 国書刊行会 2003)	D721.6/シホ
『円山応挙から近代京都画壇へ』(求龍堂 2019)	721.6/マル

日本の美術館案内

美術館ガイド

『ゴーギャンと大原美術館』(朝日新聞社 1982)	706.9/ゴ
『セザンヌとブリヂストン美術館』(朝日新聞社 1982)	706.9/セ
『ミレーと山梨県立美術館』(朝日新聞社 1982)	706.9/ミ
『ゴッホとひろしま美術館』(朝日新聞社 1982)	706.9/ゴ
『ドガと北九州市立美術館』(朝日新聞社 1982)	706.9/ド
『近代日本画と山種美術館』(朝日新聞社 1983)	706.9/キ
『青木繁と石橋美術館』(朝日新聞社 1983)	706.9/ア
『高橋由一と金刀比羅宮博物館』(朝日新聞社 1983)	706.9/タ
『源氏物語絵巻と徳川美術館』(朝日新聞社 1983)	706.9/ゲ
『尾形光琳とMOA美術館』(朝日新聞社 1983)	706.9/オ
『国立西洋美術館公式ガイドブック』(国立西洋美術館企画・監修 淡交社 2009)	706.9/コ
『MOA美術館』(MOA美術館監修・著 東京美術 2017)	706.9/ム
『上原美術館ハンドブック』(上原美術館 2017)	706.9/ウ
『東京国立近代美術館の名作』(国立美術館 2019)	706.9/ト
『京都国立近代美術館の名作』(国立美術館 2019)	706.9/キ
『国立西洋美術館の名作』(国立美術館 2019)	706.9/コ
『国立国際美術館の名作』(国立美術館 2019)	706.9/コ
『美術館活用術 鑑賞教育の手引き』(美術出版社 2012.7)	706.9/ヒ
『都心の美術館旅先の美術館』(光文社 1999)	706.9/ト
『東京の美術館 都内でみられる世界の名品』(講談社 1992)	706.9/ト
『東京の美術館 都内でみられる世界の名作 改訂新版』(講談社 1998)	706.9/ト

旅と美術館

『関東近郊1泊2日で行く美術館の旅』(近畿日本ツーリスト 1991)	706.9/カ
『誰もが道草したくなる旅と美術館200選』(近畿日本ツーリスト 1986)	706.9/カ
『行ってみたい遠くの小さな美術館』(保坂清著 玉川大学出版部 1990)	706.9/イ
『日本「水墨」美術館案内』(水墨美術鑑賞会編 毎日新聞社 1993)	706.9/ニ
『日帰りでみるユニーク美術館』(新人物往来社 1993)	706.9/ヒ
『美術館感傷旅行 45通の手紙』(海野弘著 マガジンハウス 1997)	706.9/ヒ

- 「埼玉県立図書館」ウェブサイトのご案内

☞ <https://www.lib.pref.saitama.jp/>

- 「埼玉県立図書館 携帯用サイト」のご案内

☞ <https://www.lib.pref.saitama.jp/m/>

右のQRコードからご覧ください。

